

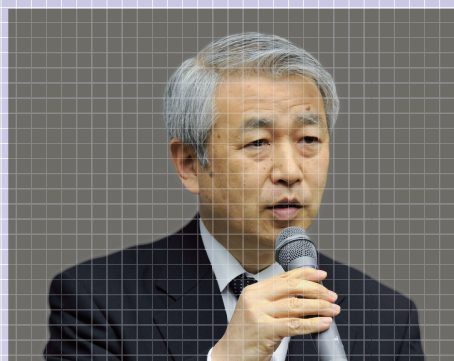
市町村職員研修機関・振興協会 研修担当所長等連絡会議

11月25日、市町村職員中央研修所において、公益財団法人全国市町村研修財団（以下「財団」という。）主催による「市町村職員研修機関・振興協会 研修担当所長等連絡会議」を開催しました。

この会議は、財団と各都道府県研修機関等との連携、研修内容の充実について話し合い、研修機関相互の情報交換を図るとともに、平成28年度の研修計画等の広報を行うことを目的に開催したもので、全国各地から55名の皆様にご参加いただきました。

鈴木武財団常務理事の挨拶に続き、第1部では、広域研修機関を対象に新たに実施した、市町村職員研修の実施等に関する調査について結果の概要を説明しました。

その中で、広域研修機関の研修のうち新任者研修は4日間程度行われる一方、テーマ別研修は1日か2日で行われることが多いことや、研修に関する市町村の意向の反映については市町村との間で定例会議を開催していることが多いこと等を紹介しました。



鈴木常務理事あいさつ

また、研修方針・計画について毎年度策定しているもののほか、5年程度の中期計画を策定している例も多く見られたことから、その具体例についても紹介しました。

その後、全国の市町村を対象に継続実施している、人材育成基本調査の結果の概要について説明しました。

その中で、市町村が2週間以内の短期研修を実施する場合、主として広域研修機関と財団の両研修所の利用を希望し、かつ、実際に利用している一方、民間の機関も一定程度活用している状況などを紹介しました。

続いて、平成28年度の財団の研修計画について両研修所から説明を行いました。

まず、研修ニーズの高い分野で両研修所が同じ内容を提供する共同実施科目については、地方公会計分野2科目を追加して11科目、合計定員1,860人規模で実施する旨紹介しました。

その上で、市町村職員中央研修所については、重点事項として、大きく変化する時代に対応した研修をはじめとする各種研修のさらなる充実を図るとともに、特定のテーマについて人口規模別による研修や少人数によるゼミナール方式による研修を引き続き実施する旨、説明しました。

また、全国市町村国際文化研修所については、重点事項として、的確な分析に基づいた、長期的・総合的な視点での政策形成力を養う研修などのさらなる充実を図ることとし、地域における様々な課題を解決できる企画力・課題解決力の高い人材を育成するための研修を実施する旨、説明しました。



市町村職員研修機関・振興協会 研修担当所長等連絡会議

第2部では、平成27年度から実施している研修拡充支援事業（以下「支援事業」という。）について紹介しました。支援事業は、当財団の両研修所と広域研修機関の役割分担を踏まえ、基礎的・実務的な研修や、地域的な課題への対応をテーマとした研修について、広域研修機関が新たに研修を導入、または既実施であっても抜本的に拡充して実施する場合に、講師謝金等に充てる経費について財団が助成するものです。

平成27年度において10月上旬までに実施された10件について一定様式で取りまとめるとともに、そのうち3件については財団が現地取材した結果を報告しました。和歌山県市町村職員研修協議会における果敢な研修企画、東京都市町村職員研修所における事前課題の充実ぶり、大阪府市町村振興協会におけるロールプレイングなどが特徴的でした。

続いて、今年度から本格的に実施を開始した巡回アカデミーについて説明しました。巡回アカデミーは、財団の両研修所での研修受講が困難な地域の市町村の職員等を対象とし、当該地域に出向き、広域研修機関と連携して、両研修所で実施している高度で専門的なカリキュラムを短期研修として提供するものです。

平成27年度、市町村職員中央研修所は青森県及び北海道市町村職員研修センターと共催していずれも「長期ビジョンの策定と実践」を、また、全国市町村国際文化研修所は佐賀県市町村振興協会と共催して「自治体福祉行政入門」を開催したところであり、両研修所から実施結果を報告するとともに、各共催者から感想を述べていただきました。（青森県研修及び北海道研修に関する詳細はJAMP information（P82）をご覧ください。）

また、巡回アカデミーに参加した研修生からは、「著名な講師の講義を受けることができた」「旅行時間が短く、参加しやすかった」などの意見がある一方、「意見交換の場を持つ形式をより採り入れてもよいのでは」などの声がありました。

その後、平成28年度巡回アカデミーの開催地（市町村アカデミーでは山形県と福岡県、国際文化アカデミーでは宮城県）、平成29年度巡回アカデミーの実施に向けたスケジュールについて報告を行い、最後に、第1部、第2部を含めたすべての議題についての質疑・意見交換を行いました。